

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月25日		記入者	内線	2694
部 名	保健福祉部	課 名	こども施設課	課長名	甘利 昇
事務事業名	児童館管理運営事業				
予算上の事務事業名	児童館管理運営費(児童館運営費)				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		13120		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施 策 名	第2施策 子育て支援の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
市立児童館条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	相模原市児童厚生施設計画および管理運営指針		児童厚生施設(こどもセンター・児童館・児童クラブ)の整備の方針、および管理運営にかかる問題点・課題の整理をし、改革の方向性を示すもの		
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分 施設運営 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
児童館は、児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊にすることを目的として、25館設置されており、指導員を配置し、遊びを通して児童の健全育成をはかる。			小学生以上の児童(就学前の幼児の利用は、保護者の付き添いが必要)		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> 児童館管理運営の委託 : 児童館条例に基づき、地元自治会等に管理運営を委託している。 児童工作展の開催 : 11月13日・14日 あじさい会館展示室及び福祉研修室 応募者 約2,000人 出品数 222点 来場者数 489人 なかよし大会の開催 : 11月14日 市体育館及び柔道場 参加者数 246人 館長・指導員研修会の開催 : 館長研修会 1回 指導員研修会 6回 こどもと高齢者のふれあい事業の委託 各児童館で年1回開催 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	44,545	40,277	39,975	39,630	39,630
一般財源	44,545	40,277	39,975	39,630	39,630
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
事業コスト合計(a)	50,545	46,277	45,975	45,630	45,630
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	児童館管理運営事業			対象名称(単位)	利用者数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	50,545	46,277	45,975	45,630	45,630
対象数	28	26	25	25	25
単位あたり経費(円)	1,805,179	1,779,885	1,839,000	1,825,200	1,825,200
前年度比		0.99	1.03	0.99	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	利用人数（人）		指標式と指標の説明	利用者数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	344,000.0	350,097.0	348,354.0			
目標	370,000.0	360,000.0	355,000.0	350,000.0	350,000.0	
目標達成度	0.93	0.97	0.98			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	工作展来場者人数（人）		指標式と指標の説明	工作展来場者		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	479.0	637.0	489.0			
目標	500.0	550.0	600.0	600.0	600.0	
目標達成度	95.8	115.8	81.5			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
C	<input type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 午前中の利用や子育てサークル等の利用促進など地域の児童健全育成事業の拠点施設として活性化をはかる			14 課題として認識されたこと 指導員配置、施設の改善等			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
			今後効果的な管理運営体制を検討する。			